

規格番号

E 009-19

中輝度蓄光式誘導標識の認定実施細目



(一般財団法人日本消防設備安全センター 発行)

○ 中輝度蓄光式誘導標識の認定実施細目

この実施細目は、中輝度蓄光式誘導標識の認定を行うに際し、消防用設備等認定細則（以下「細則」という。）を補足するものである。

（型式認定等の範囲）

- 1 型式認定等の範囲は、次による。
 - (1) 細則第3条の型式認定、細則第7条の型式変更認定、細則第10条の軽補正及び細則第11条の性能確認の範囲は、表1による。
 - (2) 表1に規定する軽補正以外の軽微な変更は、届出とし、当該届出の様式は、細則別記様式第7号に準ずる。

（設備等基本設計事項資料）

- 2 細則第3条第1項第4号の設備等基本設計事項資料は、次による。
 - (1) 製品の材質、構造及び製造方法に関する説明書
 - (2) 製品の取扱（設置及び施工要領を含む）に関する説明書
 - (3) 製品の点検に関する説明書

（設備等明細書）

- 3 細則第3条第1項第5号の設備等明細書は、様式1号による。

（試験品質計画書）

- 4 細則第3条第1項第6号ウの試験品質計画書は、様式2号による。

（指定試験設備）

- 5 細則第4条第1項及び細則第15条第1項第1号の指定試験設備は、表2による。

（型式認定等の試験方法等）

- 6 細則第6条の型式認定（細則第7条第4項で準用する型式変更認定を含む。）の試験項目、試験試料及び試験方法等は、次による。
 - (1) 試験項目及び試験試料は、表3による。
 - (2) 試験は、表3の試料全数について行う。
 - (3) 試験の結果は、様式3号の型式試験記録表に記入する。

（サーベイランス及び個別認定の検査方法等）

- 7 細則第15条第2項のサーベイランス及び細則第19条第7項の個別認定の検査項目、試料及び検査方法等は、次による。
 - (1) 検査項目及び試料は、表3による。
 - (2) 検査は、表4を用いた抜取検査により行う。
 - (3) 全ての型式を一括抜取とすることができ、一括抜取検査を希望するときは、様式4号により申請する。

なお、一括抜取検査とした型式は、以降の検査において別ロットとすることができない。

(4) 検査の結果は、様式5号の個別検査記録表に記入する。

(5) 抜取検査における欠点は、表5による。

附 則

この実施細目は、平成18年5月22日から実施する。

附 則（令和元年10月1日消安セ規程第15号：工業標準化法一部改正関係）抄

この規程は、令和元年10月1日から実施する。

第2項第3号 別表（略）のうちの関係規程等（認定関係）及び（性能評定関係）のうち、品目ごとに定める実施細目の一部を次のとおり改正する。（略）

表 1

型式認定、型式変更認定、性能確認及び軽補正の範囲

型式認定	型式変更認定	性能確認	軽補正
1 床面用、壁面用の別	1 同一材質で種類の変更	設置及び施工要領の変更（付着性に影響する場合）	1 表示面の平均輝度が基準値範囲内で、設計値を代える変更
2 材質の別	2 性能に影響する組成の変更		2 義務表示事項に係る変更
3 同一材質で表示面保護の材質・保護方法の別			3 寸法公差の変更
			4 性能に影響しない組成の変更
			5 設置及び施工要領の変更（付着性に影響しない場合）
			6 点検に関する事項の変更
その他消防用設備等認定委員会が指定するもの			

表 2

指定試験設備

項 目	仕 様	数量	備考
関係法令・規定類	設備等技術基準、試験基準及び判定基準、関係 J I S（産業標準化法（昭和 24 年法律第 185 号）第 20 条第 1 項の日本産業規格をいう。以下同じ。）	一式	○
乱数表	JIS Z 9031	一部	○
乾湿球温度計		1 個	○
寸法測定器	ノギス、マイクロメータ等	一式	○
ストップウォッチ	1/10 秒計	2 個	○
発光色測定装置	JIS Z 8722（色の測定方法—反射及び透過物体色）・ JIS Z 8717（蛍光物体色の測定方法）に規定する試験装置 JIS K 0120（蛍光高度分析方法通則）に規定する分光蛍光光度計	一式	
耐候性試験装置	JIS B 7753（サンシャインカーボンアーク灯式耐光性及び耐候性試験機）に規定するサンシャインカーボン式促進耐候性試験装置	一式	
耐食性試験装置	JIS Z 2371（塩水噴霧試験方法）に規定する試験装置	一式	
耐衝撃性試験装置	JIS K 5600-5-3（塗料一般試験方法—第 5 部：塗膜の機械的性質—第 3 節：耐おもり落下性）に規定する試験装置	一式	
色材の付着性試験装置	JIS K 5600-5-6（塗料一般試験方法—第 5 部：塗膜の機械的性質—第 6 節：付着性）に規定する試験装置	一式	
耐水性試験装置	耐水性試験に用いる水槽等	一式	
耐燃性試験装置	JIS K 7201-1（プラスチック—酸素指数による燃焼性の試験方法—第 1 部：通則） JIS K 7201-2（プラスチック—酸素指数による燃焼性の試験方法—第 2 部：室温における試験）	一式	
耐摩耗性試験装置	JIS H 8682-1（アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜の耐摩耗性試験方法—第 1 部：往復運動平面磨耗試験方法）に規定する試験装置	一式	
耐薬品性試験装置	耐薬品試験に用いる皿等	一式	
輝度測定装置	JIS Z 8716 に規定する常用光源蛍光ランプ、照度計、輝度計、その他の装置	一式	○

(注) 1 試験設備は、標準的な品目を示したものであり、これと異なる場合は、試験品質計画書等に明記する。

2 備考欄中○印を付した試験設備は、サーベイランスを受ける場合にも使用する。

3 試験（検査）を公的な第三者機関に委託する場合の試験設備は、保有することを要しない。

4 型式試験のみに用いる試験設備で、自社が保有しない場合は、試験設備明細書（細則別記様式第 3 号）の「備考」欄に明記する。

表 3

型式認定等の試験項目及び個別認定等の検査項目

試験項目	試験別	型式認定、型式変更認定、性能確認	サーベイランス、個別認定
外観・構造・形状・寸法・表示試験		3	○
発光色試験		3	—
耐候性試験		3	—
耐食性試験 *2		3	—
耐衝撃性試験		3	—
付着性試験		3	—
耐水性試験		3	—
耐燃性試験 *3		3	—
耐摩耗性試験 *1		3	—
耐薬品性試験 *1		3	—
輝度試験		3	○

注 1 : 数値は、試料数（個・片・組）を示す。

2 : ○印は、表 4 に規定する抜取数を示す。

3 : 試験（検査）を公的な第三者機関に委託した場合は、当該試験機関が行った公式テストレポート（テストデータを含む）とすることができる。

4 : *1 は、壁面用にあっては適用しない。

5 : *2 は、基板の材質が金属の場合に適用する。

6 : *3 は、基板の材質が合成樹脂の場合に適用する。

7 : 型式変更認定及び性能確認試験の試験項目は、変更する内容により表に規定する試験項目の一部を省略することができる

8 : 型式認定、型式変更認定及び性能確認の申請時に添付する社内試験記録は、外観・構造・形状・寸法・表示及び輝度試験のみとすることができる。

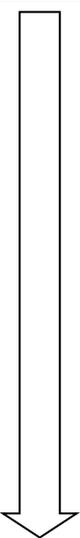
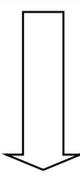
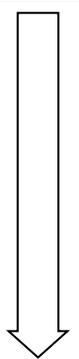
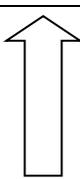
9 : 2 以上の型式を同一日に試験する場合は、共通する試験を省略することができる。

10 : サーベイランス及び個別認定において試験設備の機能に以上がある場合又は検査途中で故障が生じ、所定の時間内に検査が終了する見込みがないと判断される場合は、検査を打ち切る。この場合においてロットの合否の判定は、補正とする。

表4 (その1)

抜取検査の方法

(初回検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査							
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点	
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re
2~8	2							2	0 1		0 1		1 2	
9~15	2													
16~25	3			0 1										
26~50	5													
51~90	5			1 2										
91~150	8													
151~280	13	0 1		1 2		3 4		3	0 1		0 1		1 2	
281~500	20			2 3		5 6								
501 ~1,200	32			3 4		7 8		5	0 1		1 2		2 3	
1,201 ~3,200	50	1 2		5 6		10 11		8	1 2		2 3		3 4	
3,201 ~10,000	80	2 3		7 8		14 15								
10,001 ~35,000	125	3 4		10 11		21 22								

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

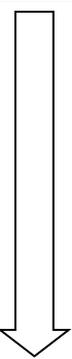
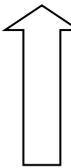
Ac=合格判定個数 Re=補正判定個数

ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは補正とする。

表4 (その2)

抜取検査の方法

(補正検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査							
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点	
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re
2~8	2							3	0	1	0	1	0	1
9~15	3			0	1									
16~25	5					1	2							
26~50	8					2	3							
51~90	13	0	1	1	2	3	4							
91~150	20			2	3	5	6							
151~280	32			3	4	7	8	5	0	1	1	2	2	3
281~500	50	1	2	5	6	10	11							
501 ~1,200	80	2	3	7	8	14	15	8	1	2	2	3	3	4
1,201 ~3,200	125	3	4	10	11	21	22	13	2	3	3	4	4	5
3,201 ~10,000	200	5	6	14	15									
10,001 ~35,000	315	7	8	21	22									

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

Ac=合格判定個数 Re=不合格判定個数

ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは不合格とする。

表 5

検 査 項 目 別 の 欠 点

項 目	第 1 欠 点	第 2 欠 点	第 3 欠 点
外観・構造・形状 材質・寸法・表示	無届の形状、構造、 寸法、材質変更	1 義務表示事項の 脱落 2 機能に影響のあ る亀裂、変形又は仕 上げ不良	1 義務表示事項の誤 り、抜け、判読困難、 ラベル等の剥離 2 寸法公差のはずれ 3 使用上支障のない 変形、仕上げ不良
機 能	20 分後の輝度が基 準値を満たさない		20 分後の輝度が設 計値を満たさない

様式1号

中輝度蓄光式誘導標識の明細書

申請者

項目		明細			
型式記号					
種類		床面用	壁面用		
材質					
表示面の保護		有(材質・方法) 無			
寸法		長辺(mm)	短辺(mm)	厚(mm)	
性能	輝度	20分後	mcd/m ²	60分後	mcd/m ²
	発光色	nm			
	耐候性				
	耐食性	有		非該当	
	耐衝撃性				
	色材の付着性				
	耐水性				
	耐燃性	有		非該当	
	耐摩耗性	有		非該当	
	耐薬品性	有		非該当	
備考					

様式 2 号 試験品質計画書

<u>試験品目の管理</u>	<u>試験の方法</u>	<u>試験結果のチェック</u>					
<u>試験を実施する職員</u>		<u>報告書</u>					
<u>施設及び環境</u>	<u>設備及び標準物質</u>	<u>計量トレーサビリティと校正</u>					
		申請者			一般財団法人日本消防設備安全センター		
		作成	審査	承認	受付	確認	承認

様式3号

中輝度蓄光式誘導標識 型式(社内・立会)試験記録		試験日	年 月 日		受検場所		
		検査条件	開始時	終了時			
申請者		天候			立会者		
型式記号		温度			実施者		
種類		湿度					
試料番号			1	2	3		
試験項目	基準値(設計値)	試験結果		試験結果	試験結果		
外観・構造・形状・寸法・表示							
耐候性							
耐食性							
耐衝撃性							
付着性							
耐水性							
耐燃性							
耐摩耗性							
耐薬品性							
輝度							
発光色							
備考		認定番号					
		消防用設備等 認定委員会	判定	合格	補正	不合格	
			年月日	年 月 日			
			委員長	印			
		防火安全機器 専門委員会	判定	良	保留	否	
			年月日	年 月 日			
			委員長	印			
実施者	判定	良	保留	否			

一括抜取申請書

年 月 日

一般財団法人日本消防設備安全センター

理事長 殿

申請者

住所

法人の名称

代表者の役職及び氏名

電話番号

下記の型式について、認定番号（ ）と一括して個別検査を希望しますので、申請します。

記

設備等の種別	
認定番号	号
型式記号	
一括抜取り検査開始希望日	年 月 日

様式 5 号

個別（立会・社内）検査記録表				判定	合格	補正	不合格	検査年月日			年 月 日			申請者					
中輝度蓄光式誘導標識	型式別	区分	記号	番号	受検数	受検総数		ロット番号	検査条件		開始時	終了時	実施者	印					
										天候					印				
										温度	℃	℃	立会者	印					
										湿度	%	%	受検場所						
検査項目		設計（基準）値			試料・抜取番号 抜取番号の()内には、型式区分を記入する。														
		型式区分			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		A	B	C	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
外観等	表示				良否	良否	良否	良否	良否	良否	良否	良否	良否	良否	良否	良否	良否	良否	良否
	仕上がり状況																		
寸法	長辺 mm																		
	短辺 mm																		
	厚 mm																		
輝度	20分後 mcd/m ²																		
	60分後 mcd/m ²																		
特記事項																			